



取扱説明書

LEAF2 light

SUPAIR
37 rue Adrastée
Parc Altais
74650 Annecy - Chavanod
FRANCE

45°54.024' N / 06°04.725' E

www.supair.com

Japanese
Revision index : 06/08/2020



リーフ2ライトをお買い上げいただきありがとうございます！私たちは、共通の情熱であるパラグライディングで、あなたのお供ができることを光栄に思います。

スップエアーは、1984年以来フリーフライトに使用される装備をデザインし、製造し、販売をしてきました。スップエアー製品を選択することにより、30年以上に渡る技術革新とフィードバックによる成果ならびに顧客サービスを手に入れたこととなります。我々は行動倫理及び顧客サービスに誇りを持っています。

この取扱説明書が包括的かつ分かり易いもの、そして願わくばためになるものであると思っただけのをお願いしています。十分注意しながら確実にお読みください。

最も新しく更新された製品情報をスップエアーのホームページ(www.supair.com)で確認することができます。また、ご質問等がある場合には最寄りの販売店にお気軽にご相談ください。

もちろんスップエアー・チーム全員もあなたのご質問にお答えすることが可能です(info@supair.com)。多くの安全なフライト、楽しい時間そして幸せなランディングをされることを望んでいます。

スップエアーチーム

はじめに	4
スペック	5
飛行重量範囲	6
各部名称	7
グライダーの接続	8
プレフライトチェック	10
テイクオフ	11
飛行特性	12
フライトの終わり	13
特別な使用法	13
緊急降下手段	14
異常事態	16
ライン取り付け図	17
素材	18
ライン長表	19
メンテナンス	27
定期検査	28
パイロットの装備	28
保証	29
免責	29
リサイクル	29
エコに対する責任	29
運用限界プラカード	30

はじめに

リーフ2ライトは中級クラスのパイロットの要求全てを満足するものです。リクリエーションならびにクロスカントリーフライトを目的としています。パイロットのステップアップ過程全般において優れた快適さを提供します。熟慮されたデザインと素材の選択は、耐久性と品質を念頭に置いています。

リーフ2ライトは、EN 926 -1 : 2015 および 926 - 2 : 2013 のクラスBの認証を取得しています。これは優れたレベルの受動的安全性ならびに飛行中の優れた抵抗力と回復特性を持っていることを示します。またあらゆるレベルのステップアップ中のパイロットに適していることにもなります。

このグライダーは今日市販されているほとんどのハーネスで使用することが出来ます。しかしながら空中での快適さおよびこのグライダーの使用目的に理想的なスプエアーハーネス群団の”楽しさ(FUN)”モデルを選択することを推奨します。

この取扱説明書を読んだ後に、まず初めに講習斜面で立ち上げ、グライダーのチェックを必ずしてください。

注意:以下に、この取扱説明書を読むにあたって、手助けとなる3つのアイコンを示します。



Advice



Caution !



Danger !!

LEAF2 Light	XS	S	M	ML
セル数	49	49	49	49
展開面積 (m ²)	21,2	24,4	26,2	28,6
展開スパン (m)	10,6	11,4	11,8	12,3
ルートコード (m)	2,48	2,66	2,76	2,97
展開アスペクト	5,3	5,3	5,3	5,3
投影面積 (m ²)	17,7	20,4	21,9	23,9
投影スパン (m)	8,2	8,8	9,1	9,5
投影アスペクト	3,8	3,8	3,8	3,8
機体重量 (kg)	3,3	3,5	3,7	3,95
飛行重量 (kg)	55-75	70-90	80-100	90-110
認証	Class B, EN : 926-2 : 2013 & 926-1 : 2015, LTF : 2. DV LuftGerPV §1, Nr 7 c			
アクロバット飛行	不可			
ライザー本数	3+1			
アクセル	有り、レンジ:140mm	有り、レンジ:130mm	有り、レンジ:140mm	有り、レンジ:160mm
トリマー	無し			
その他可変装置	無し			
最大荷重時のブレークストローク (cm)	63	65	67	71
認証試験で使用されたハーネスの寸法	* カラビナ間距離: 40 ±2 cm * カラビナーシート間 距離: 40 ±1 cm	* カラビナ間距離: 44 ±2 cm * カラビナーシート間 距離: 42 ±1 cm	* カラビナ間距離: 44 ±2 cm * カラビナーシート間 距離: 42 ±1 cm	* カラビナ間距離: 48 ±2 cm * カラビナーシート間 距離: 44 ±1 cm

飛行重量範囲

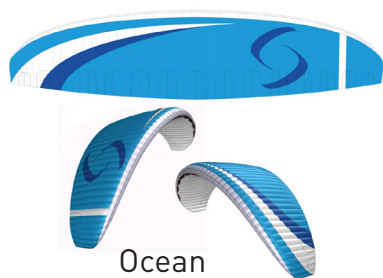
飛行重量 (kg)	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130
LEAF2 Light XS	■	■	■	■	■											
LEAF2 Light S				■	■	■	■	■								
LEAF2 Light M						■	■	■	■	■						
LEAF2 Light ML								■	■	■	■	■				



認証飛行重量範囲 (kg)



最適飛行性能を出す理想的飛行重量範囲 (kg)





各部名称

- 1 リーディングエッジ
- 2 トレーリングエッジ
- 3 スタビライザー
- 4 下面
- 5 上面
- 6 Aライザー
- 7 A'ライザー (翼端折り)
- 8 Bライザー
- 9 Cライザー
- 10 ブレークコード
- 11 ブレークコードガイド
- 12 ブレークトグル
- 13 カラビナ取り付けループ
- 14 コンパクトケース
- 15 アクセルシステム
- 16 アクセル接続金具 (ブルンメルフック)
- 17 アクセルバー
- 18 リペアキットの入ったポーチ

グライダーの接続

キャンピーを広げる

講習バーンあるいは障害物が無く風のないほぼ平な場所を選び、グライダーを広げ三日月形に置く。クロス及びラインが消耗あるいは破損している兆候がないかチェック。ラインをライザーに締結しているラピッドリンクが確実に占められているかチェック。A、B、Cライザー及びライン、ブレークラインに結び目や絡みがないかチェック。

ハーネスの選択

リーフ2ライトは、EN1651およびLTF認証を取得したハーネスを使用してEN-Bの認証を取得しているため、今日市販されているほとんどのハーネスを使用することが可能です。EN1651あるいはLTF認証を取得しているハーネスに適切なバックプロテクションを装備して使用してください。

グライダーをハーネスに接続する

ライザーがねじれていないように、また向きに注意しながら自動ロック付きカラビナを使用してライザーとハーネスを接続します。Aライザーは進行方向前側になります(右図を参照)。最後に自動ロック付きカラビナが確実に占められてロックがかかっていることを確認します。

カラビナ間距離

サイズに合わせてカラビナ間距離が適切になる様にチェストストラップの長さを調節します:

- XSサイズでは41cm
- Sサイズでは45cm
- Mサイズでは45cm
- MLサイズでは49cm

アクセルの接続

ハーネスの製造者の説明にしたがってアクセルシステムを接続します。接続が完了したら、あなたの好みにしたがってアクセルロープの長さを調節します。通常のフライト姿勢でアクセルロープにテンションがかかっているならばロープは短かすぎます。



ライザー

自動ロック付き
カラビナ

飛行方向

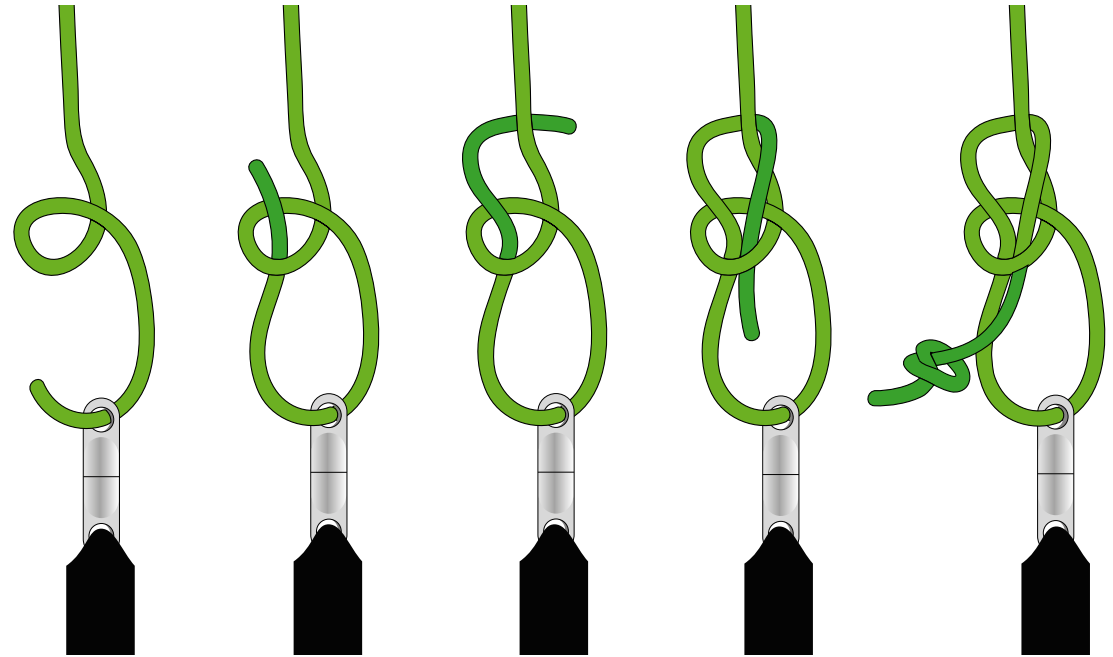
グライダーの接続

ブレークコードの長さ

ブレークコードの長さは工場において最適なグライダーコントロールができるように調節されています。しかしながら、あなたの気に入らないようであれば気に入った長さに調節することは可能です。

長さの調節には、もやい結びを使用して長さの変化量を最小限(最大でも5cm)に抑えるようにして下さい。

もやい結び

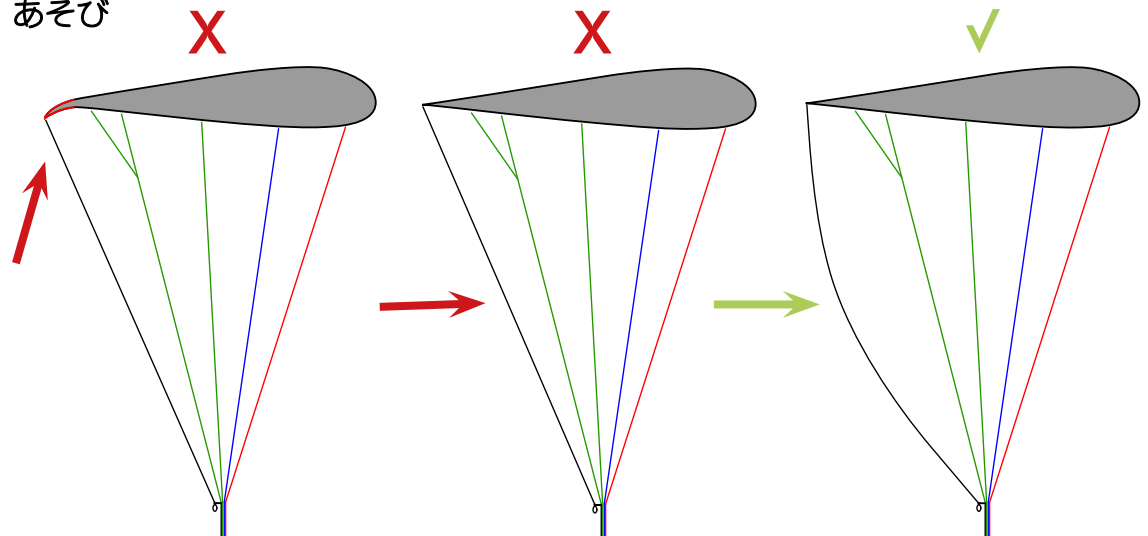


工場出荷時の長さを変えた場合には、飛行する前に必ず専門家の検査を受け承認を受けてください。



ブレークコードの長さの調節には、必ずブレークグルに遊びが残り、翼型が変形しないよう、特にアクセルの機能が妨げられないようにたるませるように注意してください。アクセルを利かせた時にトレーリングエッジが変形してはいけません。

あそび



プレフライトチェック

リーフ2ライトはステップアップ中のパイロット向けにデザインされています。
新しいグライダーの特性を知るためには、乗り慣れたハーネスを使用し、講習斜面あるいはいつもフライトしている良く知っているエリアで大気の安定しているコンディションでショートフライトを繰り返すことを推奨します。

グライダーを広げ、上面を下にし三日月形にアーチを描くようにセットします。

A, B, Cライザー及びライン、ブレイクラインに結び目が無いか、絡みがないか、また切り株や石などに引っかかっていないか慎重にチェックします。



警告！

フライトごとに徹底したプレフライトチェックをし、ハーネスとグライダーを正しく接続することは極めて重要です。
テイクオフの前に以下に上げる項目をチェックしてください:

- ハーネスおよびカラビナに摩耗や破損の兆候がないか
- レスキューパラシュートのコンテナが正しく閉じられトグルが正しい場所にあるか
- あなたの個人的なセッティングが変わっていないか
- グライダーとライザーが正しく接続されラピッドリンクは確実に締められロックされているか
- グライダーとハーネスは正しく接続されライザーにねじれがなくカラビナは正しくロックされているか
- あなたとハーネスは正しく接続され、レッグストラップおよびチェストストラップのバックルは確実に締結されているか
- ヘルメットを装着しストラップは正しく締結されているか

テイクオフ

開発チームはリーフ2ライトがあらゆる飛行可能なコンディションにおいて最適な立ち上げ特性を持つ様に努力を重ねました。風が弱い、強いに関わらず穏やかな立ち上げ挙動を楽しむことでしょうか。しかしながら、初フライトをする前に、新しいグライダーになれるためにグランドハンドリングの練習をしてください。リーフ2ライトはフロントおよびクロス両スタイルでのライズアップが可能です。

フロントライズアップ

グライダーを立ち上げるには、左右のセンター側Aライザーの上部をそれぞれの両手でつかみ漸進的に前に移動し始めます。グライダーが頭上に立ち上がった後、必要なだけブレークを当てて落ち着かせ、グライダーが確実に開いているかを目視した後、テイクオフのための加速をします。

クロスライズアップ

風が持続し許すならば、グライダーの状態をより良く目視できるクロスライズアップ方式を採用するようにお勧めします。グライダーに向いて左右のセンター側Aライザーの上部を手でつかみます。後ろ向きに歩きながらグライダーを立ち上げます。グライダーを頭上に安定させたら、進行方向へ振り向いて、再度グライダーの状況を目視し、全てが良ければ加速してテイクオフします。
注意:立ち上げるためにAライザーを引き込む必要はありません。



警告！

テイクオフする前に、コンディションが自分の技能レベルにしていること、また前方、上空そして周りのスペースに障害物が無くクリアであることを確認してください。

リーフ2ライトの飛行性能を引き出すいくつかのアドバイスを以下に示します:

トリムスピード

トリムスピード(ノーブレークの状態)で無風時の最良滑空比になります。

旋回

効率よく旋回するには、まず旋回方向のスペースがクリアであることを確認した後、旋回内側へ体重を移し、望むバンク角になるまで漸進的に内側のブレークを引き下げます。旋回スピードと半径は、旋回外側のブレークを適宜利かせることでコントロールすることも出来ます。

リーフ2ライトはブレークによる旋回性能が良いのでそれほど体重移動をする必要はありません。低速で飛行中に旋回する場合には、スピンあるいはツイストを避けるために旋回外側になるブレークを緩める方向で旋回を始めてください。

アクセルの使用

EN-B規準の認証を取得したリーフ2ライトは全スピード範囲において安定するようにデザインされています。しかしアクセル使用時にグライダーは乱気流に対してより敏感になります。アクセルバーを押している時にキャノピーの内圧が減少するのを感じたら、アクセルバーを元に戻し、適宜ブレークを利かせてフロントが潰れないように対処します。アクセルの作動範囲はサイズによって異なりますが13~16cmとなっています。

ブレークを使わずにグライダーコントロールする

何らかの理由でブレークが使えなくなった場合には、体重移動並びにCライザーを使ってグライダーコントロールをしなければなりません。そのような状況で旋回するには、旋回したい方のCライザーを掴み引き下げます。望むように進行方向が変わるまでその位置を保持します。この際Cライザーを引きすぎてグライダーがスピンに入らないように十分注意してください。着陸時にはフルブレークする前に出来るだけグライダーを滑空させておいてください。Cライザーによるブレークは、通常のブレークによるフレアより効率が悪く、より激しいランディングになる傾向があるので注意してください。

ランディング

選択したランディング場にアプローチする際には、安全にランディングできるよう常に十分な余裕高度をもって下さい。決して地表近くで過激な操縦や急旋回をしないように。常に風に向かって立ち姿勢で、必要ならば着地と同時に走れるように備えてください。コンディションに合わせて出来るだけ高速でアプローチし、最終的にソフトランディングするようにブレークを漸進的に利かせてください。早すぎたり、急激にブレークを利かせたりして、失速させたり急上昇したりしないように十分注意してください。

強風が持続する状態でランディングする際には、着地と同時にすぐさま半回転しグライダーに向き、ブレークを左右同時に引きながらグライダーに近づきます。Cライザーを引き込んでグライダーを潰し地面に落とすことも可能です。

グライダーのたたみ方

黒いファスナーを開いてまちを最大にした状態のコンパクトケースを地面に広げ、その上に絞った状態のキャンピーを置きます(リーディングエッジがコンパクトケースのトップ側に来るように)。リーディングエッジの補強が折れ曲がったり皺にならないように、翼端から翼端までを蛇腹折りにします。コンパクトケースのバックルを締めトレーニングエッジ側からコンパクトケースの大きさに合わせて折りたたみます。白いファスナーをキャンピーやラインを挟み込まない様に注意しながら締めます。その後黒いファスナーを閉めてコンパクトにします。

特別な使用法

トーイング

リーフ2ライトはトーイングすることが可能です。トーイングの講習を受けた後、認証を取得した装置で資格のあるオペレーターによる場合にのみトーイングしてください。トーイング張力は飛行重量に即したものに、またグライダーがパイロットの頭上に安定した状態で引き始めるように注意してください。

アクロバット

リーフ2ライトはアクロバットマヌーバーをするようにデザインされていません。したがってこのようなフライトをしないように警告します。グライダーに4G(左右非対称の場合は2G)を超える荷重がかかるようなマヌーバーは繰り返すことはグライダーの寿命を縮めるのでしないようにしてください。"SAT"マヌーバーは特に悪影響があります。

タンデム



リーフ2ライトはタンデム用としてはデザインされていません。

緊急降下手段

以下に述べる操作は、緊急事態にのみ使用されるべきもので、安全に行うには事前のトレーニングが必要です。気象条件などの適切な事前の解析ならびに判断が、この緊急降下手段の必要性を防ぐことを忘れないでください。トレーニングには大気の安定した時に、できれば水上で行うこと、あるいはSIV（マヌーバートレーニング）コースに入校して実施することを推奨します。

翼端折り

翼端を折るとグライダーの沈下率は増大します。地面近くでの翼端折りはお勧めしません。

翼端を折るには、専用のライザー（最も外側のAラインが取り付けられている翼端折りライザーA'）をブレークグルを保持したまま、翼端がたたまれるまで下方に引き下げます。対称的にスパン全域に渡って前縁が潰れることが無いように、左右同時にではなく、片側ずつ翼端折りライザーを引き下げることをお勧めします。

翼端が折れて安定したら、元のスピードに戻すためにアクセルを使用することをお勧めします。



折れた翼端をもどすには、アクセルに戻してから、翼端折りライザーを同時に離します。ブレークをポンピングすることで回復を促進することができます。

Bラインストール

この操作は通常かなりの力を必要とします。グライダーは、ディープストール状態になり、グライダーコントロールは難しくなります。Bラインストールに入れるには、Bライザーのソフトリンクの上側をつかみ、翼型が変形するまでBライザーを左右同時に引き下げます。Bラインストールに入るとグライダーの沈下速度は増大します。

通常滑空に戻るには、左右のBライザーをAライザーの赤いマークの位置まで漸進的に戻し、その後左右のBライザーをすっかり離します。グライダーは、適度にダイブします。必要に応じてわずかにブレークを引いて落ち着かせてください。

スパイラルダイブ

スパイラルダイブに入れる前に、周り及び下方の空域がクリアであることを確認します。問題が無ければ、旋回内側に体重を移しながら内側のブレークを漸進的に引き下げます。グライダーは1回転したあたりから加速しスパイラルに入ります。沈下率および旋回スピードは旋回外側のブレークを操作して行うことができます。

通常滑空に戻るには、まず体重をニュートラル位置まで戻し、ゆっくりと旋回内側のブレークを緩めます。スパイラルから抜け出す際に急激な上昇を抑えるために、旋回を急いで止めずにグライダーが減速するまで旋回を持続します。スパイラルから急激に抜け出すとグライダーが急上昇した後ダイブに入りますので、瞬時にブレークを当て落ち着かせる必要があります。旋回外側のブレークを当ててゆっくりと旋回速度を減速することで制御された方法でスパイラルから抜け出せます。



過度の荷重がグライダーにかかり、破損する危険性があるので翼端を折った状態でスパイラルに入れることはしないように警告します。



EN-B認証を取得しているリーフ2ライトは、スパイラルに入り続ける傾向は無く、ブレークを元に戻せば自動的に、2回転するうちに通常滑空に戻ります。



危険:スパイラルはグライダーに大きな荷重がかかります。また速いスピードおよび大きなG荷重(遠心力)により方向感覚が失われ、極端な場合失神することがあります。この操作の練習は、十分な高度を確保し慎重に行ってください。出来ればSIV(マヌーバー体験)コースで実施することを強くお勧めします。

非対称潰れ

どんなパラグライダーも乱気流あるいはパイロットの操縦エラーにより潰れることがあります。非対称に潰れた場合にまずしなければならないことは、斜面から離れ直線飛行することです。

非対称に潰れた(乱気流によるかパイロット自身が潰した)場合の対処方法として特に推奨するのは;

- 全体重を潰れていない側に移す。
- グライダーが旋回に入らない様に、必要ならば潰れていない側のブレークを適量引き下げる。
- グライダーが安定(直線飛行)しても潰れが自然回復しない場合には、潰れている側のブレークをゆっくり大きくポンピングして潰れを回復させます。その際ブレークを引きすぎて失速させない様に十分注意してください。万が一クラヴァット(翼端がラインに挟み込まれる)してしまった場合は、前述した「翼端折り」操作をして回復させます。翼端折りをしても回復しない場合は、翼端から伸びているスタビラインを翼端がラインから外れるまで引き寄せてください。

対称潰れ

認証試験における対称潰れではグライダーは自然回復するようにデザインされています。

対称に潰れた(乱気流によるかパイロット自身が潰した)場合の対処方法として特に推奨するのは;

- ブレークをすっかり開放する。もしパイロット自身で潰す場合にはブレークトグルをホックで固定しておくこと。
- グライダーの潰れが回復しパイロットの頭上に戻るのを待つ。グライダーがパイロットの後方にいる時にブレークを決して引かない様に注意してください。失速の危険があります。
- グライダーが前方にダイブするようであればブレークを適量引き込んで落ち着かせます。

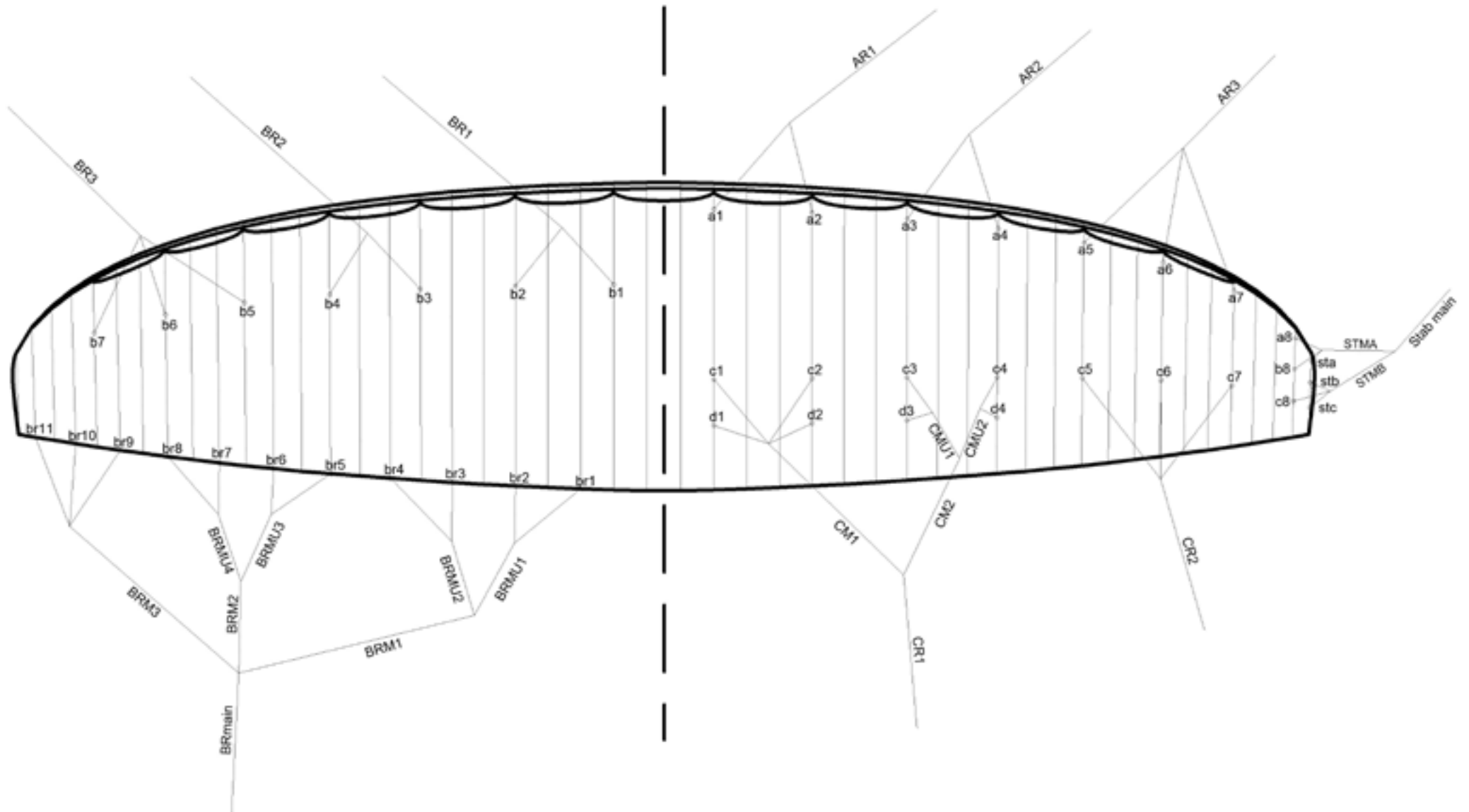
ディープストール

この状態になることは非常にまれですが、グライダーの形状が変形していないのに前進速度が無くなり、ほぼ垂直に降下する”ディープストール”状態になることがあります。万が一この状態になったら、両方のブレークを同時に開放します。必要であれば左右のAライザーを押してください。その後、ブレークを操作する前に確実に通常滑空に戻っていることを確認してください。

スピン/非対称ストール

スピンはパイロットのエラーによってのみ起きます。スピンの起きた場合には、スピン内側のブレークをすっかり開放し、グライダーが回復する際に起こすダイブを抑えるようにグライダーを操作してください。

ライン取り付け図



クロス	メーカー	品番
上面	ポルシェスポーツ	Skytex 32gr - 70032E3W / Skytex 27 gr 70000 E3H
下面	ポルシェスポーツ	Skytex 27 gr - 70000E71
支持リブ	ポルシェスポーツ	Skytex 32 gr hard - 70032 E4D
テンションテープ・Dリブ	ポルシェスポーツ	Skytex 32 gr hard - 70032 E4D
非支持リブ	ポルシェスポーツ	Skytex 27 gr Hard - 70000E91
リブ補強	ポルシェスポーツ	Skytex 27 gr hard - 70000E91

メインライン	メーカー	品番
アッパーライン	エーデルリッド	8000U serie / 050 - 070 - 090 - 130
アッパーミドルライン	エーデルリッド	8000U serie / 090
ローワーミドルライン	エーデルリッド	8000U serie / 130
ボトムライン	エーデルリッド	8000U serie / 190 - 230

スタビライン	メーカー	品番
アッパーライン	エーデルリッド	8000U serie / 050
ミドルライン	エーデルリッド	8000U serie / 050
ボトムライン	ライロス	PPSL 120

ブレイクライン	メーカー	品番
アッパーライン	エーデルリッド	8000U serie / 050
アッパーミドルライン	エーデルリッド	8000U serie / 090
ローワーミドルライン	エーデルリッド	8000U serie / 130
ブレイクコード	エーデルリッド	A7850X-240-041
ラピッドリンク	スップエアー	リンクライト(ダイニーマ製)

リーフ2ライト XSサイズ ラインチェックメンテナンスシート

テンション5kg下での全ライン長(ソフトリンクおよびライザーを含むキャンピー下面までの長さ) 単位mm

		A			B			C			D			ブレーク		
		基準値	試験サンプル	差	基準値	試験サンプル	差	基準値	試験サンプル	差	基準値	試験サンプル	差	基準値	試験サンプル	差
センター	1	6456	6461	5	6388	6385	-3	6572	6565	-7	6659	6653	-6	6702	6702	0
	2	6421	6427	6	6352	6349	-3	6447	6440	-7	6532	6526	-6	6498	6495	-3
	3	6364	6368	4	6298	6297	-1	6396	6388	-8	6485	6477	-8	6368	6369	1
	4	6301	6304	3	6240	6239	-2	6425	6417	-8	6503	6495	-8	6347	6347	0
	5	6257	6253	-4	6182	6182	0	6223	6220	-3				6135	6133	-2
	6	6109	6107	-2	6051	6049	-2	6089	6085	-4				6000	6001	1
	7	6068	6067	-1	6031	6027	-4	6057	6058	1				5953	5955	2
スタビ	8	5704	5696	-9	5680	5673	-7	5739	5736	-3				6003	6003	0
	9	5582	5573	-9	5604	5602	-2	5674	5668	-6				5944	5946	2
	10												5902	5903	1	
	11												5898	5899	1	

許容誤差:±10mm

ライザー長さ 単位mm

ライザー	トリム時	最大加速時
A	497	356
A'	497	385
B	497	386
C	497	497
アクセルレンジ	141 mm	

許容誤差:±5mm

ライン長表

リーフ2 XSサイズ

個別ライン長																	
Aライン			Bライン			Cライン			Dライン			スタビライン			ブレイクライン		
名称	裁断*	縫製後**	名称	裁断*	縫製後**	名称	裁断*	縫製後**	名称	裁断*	縫製後**	名称	裁断*	縫製後**	名称	裁断*	縫製後**
AR1	4387	4127	BR1	4345	4085	CMU1	961	761				MAIN	4536	4336	BRmain	2843	2543
AR2	4604	4344	BR2	4562	4302	CMU2	974	774									
AR3	4193	3933	BR3	4152	3892												
						CM1	1741	1541				STMA	634	434	BRM1	2206	2006
						CM2	1690	1490				STMB	639	439	BRM2	2100	1900
															BRM3	2692	2492
						CR1	3208	2948							BRMU1	1234	1034
						CR2	4181	3921							BRMU2	1120	920
															BRMU3	1026	826
															BRMU4	981	781
a1	2055	1855	b1	2029	1829	c1	1824	1624	d1	1911	1711	sta	549	349	br1	1383	1183
a2	2020	1820	b2	1993	1793	c2	1699	1499	d2	1784	1584	stb	566	366	br2	1179	979
a3	1746	1546	b3	1722	1522	c3	951	751	d3	1040	840	stc	636	436	br3	1163	963
a4	1683	1483	b4	1664	1464	c4	967	767	d4	1045	845				br4	1142	942
a5	2052	1852	b5	2018	1818	c5	2029	1829							br5	1130	930
a6	1904	1704	b6	1887	1687	c6	1895	1695							br6	995	795
a7	1863	1663	b7	1867	1667	c7	1863	1663							br7	993	793
a8	671	471	b8	647	447	c8	701	501							br8	1043	843
															br9	1111	911
															br10	1069	869
															br11	1065	865

テンション5kg下でのライン長

*裁断長は使用する縫製糸および縫製機械のタイプにより変動します。

**縫製後のライン長はループの内側から反対側のループの内側までの最終長さです。

リーフ2ライト Sサイズ ラインチェックメンテナンスシート

テンション5kg下での全ライン長(ソフトリンクおよびライザーを含むキャンピー下面までの長さ) 単位mm

		A			B			C			D			ブレーク		
		基準値	試験サンプル	差	基準値	試験サンプル	差	基準値	試験サンプル	差	基準値	試験サンプル	差	基準値	試験サンプル	差
センター	1	6967	6968	1	6877	6875	-2	7064	7058	-6	7157	7151	-6	7221	7221	0
	2	6933	6936	3	6841	6840	-2	6933	6927	-6	7023	7017	-6	7005	7003	-2
	3	6879	6882	3	6790	6786	-4	6881	6878	-3	6977	6971	-6	6867	6863	-4
	4	6813	6815	2	6730	6727	-3	6913	6908	-5	6996	6990	-6	6845	6842	-3
	5	6739	6737	-2	6656	6656	0	6704	6703	-2				6620	6618	-3
	6	6580	6581	1	6516	6514	-3	6560	6558	-2				6476	6473	-3
	7	6535	6534	-1	6493	6491	-2	6527	6525	-2				6425	6427	2
スタビ	8	6195	6194	-1	6159	6157	-2	6210	6207	-3				6478	6477	-1
	9	6063	6061	-2	6076	6075	-1	6140	6133	-7				6411	6411	0
	10												6366	6368	2	
	11												6362	6364	2	

許容誤差:±10mm

ライザー長さ 単位mm

ライザー	トリム時	最大加速時
A	517	382
A'	517	414
B	517	427
C	517	517
アクセルレンジ	135 mm	

許容誤差:±5mm

ライン長表

リーフ2 Sサイズ

個別ライン長																	
Aライン			Bライン			Cライン			Dライン			スタビライン			ブレイクライン		
名称	裁断*	縫製後**	名称	裁断*	縫製後**	名称	裁断*	縫製後**	名称	裁断*	縫製後**	名称	裁断*	縫製後**	名称	裁断*	縫製後**
AR1	4734	4474	BR1	4671	4411	CR1	3434	3174				STmain	4914	4714	BRmain	3040	mark at: 2740
AR2	4977	4717	BR2	4914	4654	CR2	4496	4236									
AR3	4507	4247	BR3	4461	4201												
						CM1	1862	1662				STMA	668	468	BRM1	2361	2161
						CM2	1809	1609				STMB	673	473	BRM2	2251	2051
															BRM3	2891	2691
						CMU1	1022	822							BRMU1	1313	1113
						CMU2	1036	836							BRMU2	1193	993
															BRMU3	1091	891
															BRMU4	1043	843
a1	2199	1999	b1	2172	1972	c1	1949	1749	d1	2042	1842	sta	598	398	br1	1471	1271
a2	2165	1965	b2	2136	1936	c2	1818	1618	d2	1908	1708	stb	606	406	br2	1255	1055
a3	1868	1668	b3	1842	1642	c3	1010	810	d3	1106	906	stc	670	470	br3	1237	1037
a4	1802	1602	b4	1782	1582	c4	1028	828	d4	1111	911				br4	1215	1015
a5	2200	2000	b5	2163	1963	c5	2175	1975							br5	1202	1002
a6	2041	1841	b6	2023	1823	c6	2031	1831							br6	1058	858
a7	1996	1796	b7	2000	1800	c7	1998	1798							br7	1055	855
a8	730	530	b8	694	494	c8	740	540							br8	1108	908
															br9	1182	982
															br10	1137	937
															br11	1133	933

テンション5kg下でのライン長

*裁断長は使用する縫製糸および縫製機械のタイプにより変動します。

**縫製後のライン長はループの内側から反対側のループの内側までの最終長さです。

リーフ2ライト Mサイズ

ラインチェックメンテナンスシート

テンション5kg下での全ライン長(ソフトリンクおよびライザーを含むキャンピー下面までの長さ) 単位mm

		A			B			C			D			Brake		
		基準値	試験サンプル	差	基準値	試験サンプル	差	基準値	試験サンプル	差	基準値	試験サンプル	差	基準値	試験サンプル	差
センター	1	7223	7227	4	7134	7135	1	7328	7325	-3	7425	7416	-9	7493	7492	-1
	2	7189	7193	4	7099	7102	3	7195	7195	0	7288	7286	-2	7271	7267	-4
	3	7138	7142	4	7045	7044	-1	7143	7140	-3	7239	7236	-3	7129	7130	1
	4	7070	7072	2	6983	6984	1	7176	7169	-7	7260	7253	-7	7107	7105	-2
	5	6994	6994	0	6908	6908	0	6946	6945	-1				6879	6878	-1
	6	6830	6831	1	6762	6762	0	6797	6797	0				6730	6730	0
	7	6782	6779	-3	6738	6735	-3	6758	6760	2				6677	6675	-2
スタビ	8	6384	6377	-7	6354	6350	-4	6415	6412	-3				6732	6731	-1
	9	6243	6235	-8	6267	6264	-3	6342	6339	-3				6660	6657	-3
	10												6614	6611	-3	
	11												6608	6608	0	

許容誤差:±10mm

ライザー長さ 単位mm

ライザー	トリム時	最大加速時
A	517	382
A'	517	414
B	517	427
C	517	517
アクセルレンジ	135 mm	

許容誤差:±5mm

ライン長表

リーフ2ライト Mサイズ

個別ライン長																	
Aライン			Bライン			Cライン			Dライン			スタビライン			ブレイクライン		
名称	裁断*	縫製後**	名称	裁断*	縫製後**	名称	裁断*	縫製後**	名称	裁断*	縫製後**	名称	裁断*	縫製後**	名称	裁断*	縫製後**
AR1	4914	4654	BR1	4850	4590	CR1	3563	3303				main	5088	4888	main	3141	2841
AR2	5169	4909	BR2	5103	4843	CR2	4669	4409									
AR3	4681	4421	BR3	4633	4373												
						CM1	1928	1728				STMA	687	487	BRM1	2446	2246
						CM2	1875	1675				STMB	692	492	BRM2	2334	2134
															BRM3	3000	2800
						CMU1	1055	855							BRMU1	1356	1156
						CMU2	1070	870							BRMU2	1233	1033
															BRMU3	1127	927
															BRMU4	1077	877
a1	2279	2079	b1	2250	2050	c1	2017	1817	d1	2114	1914	sta	584	384	br1	1518	1318
a2	2245	2045	b2	2215	2015	c2	1884	1684	d2	1977	1777	stb	608	408	br2	1296	1096
a3	1935	1735	b3	1908	1708	c3	1043	843	d3	1142	942	stc	688	488	br3	1277	1077
a4	1867	1667	b4	1846	1646	c4	1061	861	d4	1148	948				br4	1255	1055
a5	2281	2081	b5	2243	2043	c5	2255	2055							br5	1241	1041
a6	2117	1917	b6	2097	1897	c6	2106	1906							br6	1092	892
a7	2069	1869	b7	2073	1873	c7	2071	1871							br7	1089	889
a8	721	521	b8	698	498	c8	761	561							br8	1144	944
															br9	1221	1021
															br10	1175	975
															br11	1169	969

テンション5kg下でのライン長

*裁断長は使用する縫製糸および縫製機械のタイプにより変動します。

**縫製後のライン長はループの内側から反対側のループの内側までの最終長さです。

リーフ2ライト MLサイズ

ラインチェックメンテナンスシート

テンション5kg下での全ライン長(ソフトリンクおよびライザーを含むキャンピー下面までの長さ) 単位mm

		A			B			C			D			ブレーク		
		基準値	試験サンプル	差	基準値	試験サンプル	差	基準値	試験サンプル	差	基準値	試験サンプル	差	基準値	試験サンプル	差
センター	1	7577	7581	4	7485	7484	-1	7689	7681	-8	7791	7786	-5	7869	7868	-1
	2	7543	7547	4	7449	7451	2	7551	7549	-2	7649	7646	-3	7637	7635	-2
	3	7482	7485	3	7394	7393	-1	7499	7496	-3	7602	7597	-5	7489	7488	-1
	4	7412	7416	4	7330	7331	1	7534	7528	-6	7624	7619	-5	7467	7465	-2
	5	7342	7342	0	7255	7254	-1	7289	7287	-2				7224	7227	3
	6	7171	7171	0	7103	7104	1	7134	7135	1				7070	7073	3
	7	7121	7121	0	7077	7077	0	7095	7100	5				7015	7017	2
スタビ	8	6705	6699	-6	6674	6670	-4	6737	6738	1				7073	7076	3
	9	6561	6554	-7	6584	6581	-3	6661	6660	-1				6995	6996	1
	10												6947	6948	1	
	11												6941	6939	-2	

許容誤差:±10mm

ライザー長さ 単位mm

ライザー	トリム時	最大加速時
A	547	390
A'	547	417
B	547	416
C	547	547
アクセルレンジ	157 mm	

許容誤差:±5mm

リーフ2ライト MLサイズ

個別ライン長																	
Aライン			Bライン			Cライン			Dライン			スタビライン			ブレイクライン		
名称	裁断*	縫製後**	名称	裁断*	縫製後**	名称	裁断*	縫製後**	名称	裁断*	縫製後**	名称	裁断*	縫製後**	名称	裁断*	縫製後**
AR1	5145	4885	BR1	5083	4823	CR1	3736	3476				main	5330	5130	BR-main	3291	2991
AR2	5410	5150	BR2	5350	5090	CR2	4882	4622									
AR3	4909	4649	BR3	4861	4601												
						CM1	2011	1811				STMA	711	511	BRM1	2552	2352
						CM2	1957	1757				STMB	716	516	BRM2	2437	2237
															BRM3	3136	2936
						CMU1	1096	896							BRMU1	1410	1210
						CMU2	1112	912							BRMU2	1282	1082
															BRMU3	1171	971
															BRMU4	1120	920
a1	2378	2178	b1	2348	2148	c1	2103	1903	d1	2205	2005	sta	617	417	br1	1580	1380
a2	2344	2144	b2	2312	2112	c2	1965	1765	d2	2063	1863	stb	635	435	br2	1348	1148
a3	2018	1818	b3	1990	1790	c3	1084	884	d3	1187	987	stc	712	512	br3	1328	1128
a4	1948	1748	b4	1926	1726	c4	1103	903	d4	1193	993				br4	1306	1106
a5	2381	2181	b5	2342	2142	c5	2354	2154							br5	1289	1089
a6	2210	2010	b6	2190	1990	c6	2199	1999							br6	1135	935
a7	2160	1960	b7	2164	1964	c7	2160	1960							br7	1131	931
a8	761	561	b8	730	530	c8	788	588							br8	1189	989
															br9	1270	1070
															br10	1222	1022
															br11	1216	1016

テンション5kg下でのライン長
 *裁断長は使用する縫製糸および縫製機械のタイプにより変動します。
 **縫製後のライン長はループの内側から反対側のループの内側までの最終長さです。

軽量グライダーの取扱い

スプエアーはグライダーのデザインには最大限の注意を払っていますが、“軽量”グライダーは通常、従来のグライダーと比較してより耐久性がないことを理解してください。多くの飛行とグライダーの最適な耐久性を確保するために、次のような特別な日常の取扱いをお勧めします。

- 軽量グライダーをグランドハンドリングやトレーニングに極力使用しないこと。エキスパートの調査によれば1時間の立ち上げ練習は6時間の飛行に相当するとのこと。
- 決して軽量グライダーを運ぶ際に地面を引きずらないこと。
- 決して軽量グライダーを砂および塩に晒さないこと。
- 決して軽量グライダーを湿気の多い場所に保管しないこと。
- 決して軽量グライダーを高温(最高30℃)の場所に保管しないこと。
- 運搬する際には水分(露、雨、汗など)に接触しないようにすること。
- 荷重係数を増大させるようなマヌーバー(スパイラルダイブ、ウイングオーバーなど)は避けること。
- リーディングエッジ補強プラスチックを破損させないようにグライダーをたたむこと。

洗浄および保守

頻繁にキャンピーを洗浄することはお勧めしません。しかしながら汚れを落としたいと思った時には、洗剤を使用せず真水を柔らかい布に染み込ませて、柔らかく汚れをふき取るようにして下さい。汚れをふき取った後は十分乾燥させてから、キャンピーを畳んでください。また、定期的にグライダーの状態をチェックしてください:

- 小さな(直径2cm以内)生地の破損はグライダーに付属のリペアキットにあるリペアクロスを適切な大きさに切って両側から貼り付けることで簡単な修理をすることが出来ます。
- キャンピー内部に入り込んだ異物(砂、小石、木葉など)を取り除きます。

保管および運搬

グライダーを使用しないときは、グライダーザックに収納し、紫外線の当たらない、乾燥して涼しい場所に保管してください。グライダーが濡れていたり湿気ていたりした場合は、保管する前に十分乾燥させてください。グライダーを運搬する際には、紫外線を避け、何かと接触して摩擦しないように注意してください(グライダーザックに収納する)。また湿気の多い場所に長時間さらしたり運搬したりしないようにして下さい。金属パーツは腐食しないように注意してください。

耐用年数

プレフライトチェックをするしないにかかわらず、あなたのグライダーを定期的に検査してください。1年毎あるいは100時間毎のどちらか早い時期に、専門の検査機関による検査を受けることを推奨します。特に以下の項目に注意して下さい:



- ライン(摩耗、破損、屈曲)、ライザー(摩耗、破損)、ソフトリンク(摩耗、破損)、カラビナ(摩耗、破損)
- リーフ2ライトに使用されている素材は、重量と耐久性の最適組み合わせにより選択されています。しかしながら紫外線に長時間さらされたり、過度の摩耗にさらされたり、化学物質にさらされたりした場合には、専門家による徹底した検査が不可欠です。あなたの安全に大きくかかっています。
- カラビナは5年ごとあるいは開閉がスムーズでなくなったり破損した兆候が見られたりしたらすぐに同一モデルのもの(あるいはスプエアーが推奨する)と交換してください。



交換部品

次のような部品に不具合、破損が生じた場合は販売店、輸入代理店を通して購入することができます:

- * サスペンションラインおよびブレークライン
- * ラピッドリンク、カラビナ
- * ライザー

修理



最高品質の素材を使用していますが、あなたのグライダーは摩耗したり破損したりすることがあります。したがって、定期的に専門家による検査が必要になります。

保証期間が過ぎた製品でもスツペアは修理を行います。電話あるいはメール(sav@supair.com)で連絡をして見積もりを要求してください。



あなたのグライダーは1年ごとあるいは100時間ごとに資格のある専門家による定期検査を受けなければなりません。また、その機会を利用して緊急パラシュートのリパックを実施してください。



リーフ2ライトのメンテナンスをより簡単するために、ラインの長さを変えるよりソフトリンクの長さを変える方が楽な場合があります。そのためにリーフ2ライトには次のものが同梱されています。

- ライン長が7mm短くなるソフトリンク « S » が2本
- ライン長が8mm長くなるソフトリンク « L » が2本

定期検査



パイロットの装備

ヘルメットを着用し、くるぶしを保護するブーツを履き適切な衣服を着ることは必須です。また、あなたの体重に合った緊急パラシュートを正しくハーネスに装着することも必須です。リーフ2ライトには全て(タンデム用のものを除く)のスツペア製ハーネス、アクセサリーおよび緊急パラシュートが適合します。さらなる情報はスツペア社ホームページ(www.supair.com)をご覧ください。

保証

スップエアーは、その製品の設計並びに製造に大変な神経を使っており、ご購入から3年間に限り通常の使用中に発生した、その製造瑕疵ならびに設計上の欠陥に対し保証いたします。間違った使用方あるいは酷い高温、激しい日照、高湿度などの過酷な条件下での使用による損傷は保証の対象になりません。



パラグライディングは、技術、専門知識ならびに正しい判断力を必要とするスポーツです。公認されたスクールで練習し、適切な保険に加入し、必要な技能証を取得し、気象条件に自分の技能がまっているかを確認して、常に安全に留意して下さい。スップエアーを始め輸入代理店並びに販売店はあなたのパラグライディング活動に対する責任を負うことは出来ません。



このスップエアー製品は、ソロ用パラグライダーとしてのみデザインされています。その他の目的(タンデム用パラグライダー、スカイダイビングあるいはベースジャンピング用等)として使用することは完全に禁止されています。

免責

リサイクル

全ての素材は、その優れた機械的性質並びに環境に優しい特性から選択されています。我々の製品に使用されている全ての素材は環境に対して脅威となるものではありません。そのほとんどはリサイクル可能です。もしあなたあるいは定期検査をする専門家が、リーフ2の耐用年数が到達したと判断したなら、金属パーツ、プラスチックパーツを取り外し、あなたの国のリサイクルガイドラインにしたがってそれぞれを廃棄するようにして下さい。また繊維製品に関してはその専門の機関に問い合わせせて廃棄して下さい。

エコに対する責任

パラグライディングはアウトドア活動です。あなたは活動する環境に対する責任を負っています。したがって以下のことに気を使ってください:

- * その場所の動植物を尊重する
- * 自然にゴミを巻き散らかさない
- * 音のレベルを低く抑える

そうすることによって、あなたは地球とスポーツのための未来を確保することに参加していることになります。

運用限界プラカード

型 式	SUPAIR 式 LEAF2LIGHT XS 型		
製造社名	SUPAIR SAS	登録番号	PI -
製造番号		製造年月	
運 用 限 界			
飛行重量	最小 55 kg ~ 最大 75 kg		
制限荷重	+ 4 G	許容最大風速	7 m/s
<ul style="list-style-type: none"> ・このキャンピーをスカイダイビングには使用しないでください。 ・このキャンピーは曲技飛行用には設計されていません。 ・このキャンピーは動力飛行用に使用 できません。できません。 ・その他詳細は取扱説明書を参照してください。 			
必要技能	JHF NP 証 以上		
輸入者名	ファルホークインターナショナル有限会社 TEL:03-5451-5175		
型 式	SUPAIR 式 LEAF2LIGHT M 型		
製造社名	SUPAIR SAS	登録番号	PI -
製造番号		製造年月	
運 用 限 界			
飛行重量	最小 80 kg ~ 最大 100 kg		
制限荷重	+ 4 G	許容最大風速	7 m/s
<ul style="list-style-type: none"> ・このキャンピーをスカイダイビングには使用しないでください。 ・このキャンピーは曲技飛行用には設計されていません。 ・このキャンピーは動力飛行用に使用 できません。できません。 ・その他詳細は取扱説明書を参照してください。 			
必要技能	JHF NP 証 以上		
輸入者名	ファルホークインターナショナル有限会社 TEL:03-5451-5175		

型 式	SUPAIR 式 LEAF2LIGHT S 型		
製造社名	SUPAIR SAS	登録番号	PI -
製造番号		製造年月	
運 用 限 界			
飛行重量	最小 70 kg ~ 最大 90 kg		
制限荷重	+ 4 G	許容最大風速	7 m/s
<ul style="list-style-type: none"> ・このキャンピーをスカイダイビングには使用しないでください。 ・このキャンピーは曲技飛行用には設計されていません。 ・このキャンピーは動力飛行用に使用 できません。できません。 ・その他詳細は取扱説明書を参照してください。 			
必要技能	JHF NP 証 以上		
輸入者名	ファルホークインターナショナル有限会社 TEL:03-5451-5175		
型 式	SUPAIR 式 LEAF2LIGHT ML 型		
製造社名	SUPAIR SAS	登録番号	PI -
製造番号		製造年月	
運 用 限 界			
飛行重量	最小 90 kg ~ 最大 110 kg		
制限荷重	+ 4 G	許容最大風速	7 m/s
<ul style="list-style-type: none"> ・このキャンピーをスカイダイビングには使用しないでください。 ・このキャンピーは曲技飛行用には設計されていません。 ・このキャンピーは動力飛行用に使用 できません。できません。 ・その他詳細は取扱説明書を参照してください。 			
必要技能	JHF NP 証 以上		
輸入者名	ファルホークインターナショナル有限会社 TEL:03-5451-5175		



LEAF2 ^{light}

SUPAIR
Parc Altaïs
34 rue Adrastée
74650 Chavanod, Annecy
FRANCE

info@supair.com
+33(0)4 50 45 75 29

45°54.024'N / 06°04.725'E

輸入者 ファルホークインターナショナル有限公司
〒154-0021 東京都世田谷区豪徳寺1-53-12
<https://www.falhawk.co.jp> Email: info@falhawk.co.jp